

大いなる西部

The Big Country

観賞日 2019・8・8

【概要】

制作 1958 年 米 上映時間 166 分
監督 ウィリアム・ワイラー
音楽 ジェローム・モロス
出演 グレゴリー・ペック (ジム・マッカー)
チャールトン・ヘストン (スティーブ・リーチ)
ジーン・シモンズ (ジュリー・マラゴン)
キャロル・ベイカー (パット・テリル)
バール・アイヴス (ルーファス・ヘネシー)



【あらすじ】

ジム・マッカーはパット・テリルと結婚するため遙か東部から西部にやって来た。出迎えたテリル家の牧童頭スティーブは屈強な西部男でパットにほのかな愛情を寄せている。テリル家はヘネシー家とともに町を二分する大牧場を営んでいる。パットにはジュリーという教師の女友達があり、ジュリーは祖父からビッグ・マディーと呼ばれる水場を相続している。

ジムは到着早々ヘネシー家から手痛い洗礼を受け、テリル家は報復にヘネシー家を襲撃する。ジムとパットの結婚式、今度はヘネシー家の家長のルーファスが侵入する。止まらない負の連鎖。テリル家とヘネシー家の存亡をかけた争い。焦点はどちらがビッグ・マディーを手に入れるかだと判断したジムはジュリーにビッグ・マディーの売買を依頼、ジュリーはテリル、ヘネシー両者にも水を使わせることを条件にジムに売却する。東部流の考えを受容してもらえないジムはスティーブと決闘し、テリル家を出る。ヘネシー家に拉致されたジュリーを丸腰で救援に向かうジム。テリル家とヘネシー家の対立の結末は？ジムはジュリーを無事救出できるのか？

見所満載。巨匠ウィリアム・ワイラーと G・ペックの「ローマの休日」コンビが綴る異色の西部劇。

【解説】

■ポイント

●西部劇の描く時代と舞台

- ・時代：19 世紀後半の西部開拓時代を描くものが多い。
特に多いのが南北戦争（1861 年～1865 年）後の 1860 年代～1880 年代
日本でいえば、幕末維新から明治前期あたり
- ・舞台：アメリカ西部の広範囲（南部＝テキサス、北部山岳地帯＝コロラド、ネヴァダ西部＝カリフォルニア）

●東部対西部（当時、東部人と西部人との間にあった深い溝）

東部（ジム＝G・ペック）：文明、知力
西部（スティーブ＝C・ヘストン）：未開、腕力

●受賞（1959 年第 31 回アカデミー賞受賞）

助演男優賞：バール・アイヴス



■見どころ

- 単発銃を使用する決闘シーン
- ジェローム・モロス作曲のテーマ曲は CM や TV でも度々使われる軽快にして雄大な名曲